

共同助成(沖縄県遊技業協同組合)

「コーヒーの栽培、焙煎を通してパチンコ・パチスロ依存問題を持つ方へ社会参加の場を提供する」事業

依存の問題を抱えた方々へより本格的な コーヒー事業に関する仕事を提供

依存問題を抱えた方々は、就労しても長続きしない場合が多い。その理由の一つとして考えられるのは、社会との折り合いがうまくつかないことである。無理して社会に合わせるのではなく、ありのままの自分で働くことができる場があれば、より多くの方々が就労できる。そうした思いで依存問題に取り組んでいる。



依存問題などを抱える人々の就労の場となっているカフェ



コーヒーの栽培や焙煎技術を身につけ 専門性の高い就業につなげる支援

沖縄県宜野湾市にある一般社団法人むら「ワーカーズホーム」は、2013年4月に県より就労継続支援B型事業所の指定を受け、「ワーカーズホーム」を運営している。事業所は開設当初からギャンブルをはじめ、アルコール、薬物などの依存問題を持っている人が多く利用しているが、そうした利用者と農園(200坪)でコーヒーの木を100本ほど栽培している。その木だけでは少量しか収穫できないため、現在は国外の生豆を仕入れ、コーヒーを作っている。すべてのコーヒーは業者から生豆の状態で仕入れ、いい豆、悪い豆を一粒ずつ手作業で選別し、丁寧に焙煎し、袋詰めして販売している。こうした作業を通して、同法人では事業所利用者に地域社会での役割と居場所を確保することに努めるとともに、日々の悩みごとなどの相談にも

応じ、利用者が安心して通所できる環境を整えている。

同法人では、2019年度にAJOSCの助成を受けて働く場としてカフェを開店し、2020年度にはPOSCの助成を活用して、夜間の居場所となるシェアハウスを確保することができた。働く場と夜間の居場所を確保できたため、次のステップとして、コーヒーの栽培・焙煎の技術を取得することをサポートする事業に力を入れることにした。依存問題を抱える方々が回復していく過程で大きな問題のひとつとなるのが、就労である。専門的なスキルを持つ人は多くなく、結果的に単純作業や簡単なアルバイト程度にとどまってしまうため、そこで行き詰まり、依存を再発する人もいる。コーヒー栽培や焙煎技術を身につけることで専門性の高い職に就くことができると、同法人では考えている。

誇りやプライドを持って働く姿に 様々な人々から称賛の声が寄せられる

事業の主な内容は、コーヒー農園の拡大、コーヒー焙煎機の購入と焙煎技術取得であった。参加したのは、ワーカーズホームを利用するメンバー(2022年3月末現在、18名)。農園の拡大として、2021年4月に従来の農園約115坪に加え、約50坪の農地を新たに契約した。また、同年9月には本格的なコーヒー焙煎機を購入し(それまでは小型の家庭用焙煎機を使用)、11月に納品された。しかし残念ながら、コロナ禍のために予定していた焙煎技術の講習ができなかった。

少量とはいえ、自分たちで育てたコーヒーの木から採れたコーヒー豆を自分たちで焙煎し、商品としてカフェで提供できるようになったのは、同法人や利用者にとって大きな一歩となった。沖縄県産のコーヒーは地元沖縄でもまだ珍しく、他のコーヒーに比べて価格が高いにもかかわらず、一定数のお客様からの注文があるという。お客様からは、「どこで、どうやって育てているのか?」「収穫した実をどう

やって加工しているのか?」「どうやって焙煎しているのか?」といった質問が多く、それに対して緊張しながらもどこか誇らしげに説明する利用者の姿に、当事業所で働く誇りやプライドのようなものを感じていると、同法人の関係者は話す。

さらに、「コーヒー豆の収穫量が増えたらもっとたくさんのお客様へ提供できる」(利用者)、「本格的な焙煎機を使う機会がある事業所は他に知らない。コーヒーに興味のある方に知らせていきたい」(支援者)、「全国のB型事業所の中で栽培から加工、カフェまでを行っているのはワーカーズホームだけ」(大学院の研究者)といった声が寄せられている。

沖縄県遊技業協同組合より

依存からの回復には就労や社会復帰が欠かせません。その機会や手段を提供している県内の団体に敬意を表します。



コーヒーの木を栽培している農園



事業所利用者が手作業で選別し焙煎したコーヒー豆を販売

助成団体:一般社団法人 むら ワーカーズホーム

<http://www.muraokinawa.org>



従来取り組んでいたコーヒーに関わる作業がより本格的に!

過去に助成していただいたおかげでカフェができ、本格的なカフェ機材を揃え、夜間の居場所としての場所を提供できるようになりました。今回も引き続き助成していただいたおかげで、これらの事業をさらに拡大し、本格的な道具を利用者へ提供できます。これからもパチンコ、パチスロの依存問題を持つ方々へ就労の機会、普通に暮らせる支援を行っていきます。

一般社団法人 むら ワーカーズホーム
代表理事 横山 順一さん